

教 科	種 目	発 行 者
技術・家庭科	家庭分野	東京書籍

調 査 項 目	意 見
1 知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小学校家庭科の学習を振り返りながら、3年間の学習内容の見通しをもつことができるよう工夫し、系統的に配列されている。特に、D(1)「家庭生活と消費」については、B「食生活と自立」、C「衣生活・住生活と自立」の学習内容と関連を図り、総合的に展開できるよう十分配慮されている。</li> <li>・ 具体的な実践例をもとに、新聞やポスター、レポート等のまとめの仕方を掲載するとともに、調査や実践のまとめなどを豊富に取り上げ、思考力・判断力・表現力の育成に十分配慮している。家庭分野で身に付けさせたい用語や名称を「言葉のページ」としてまとめるなどの工夫がされている。</li> <li>・ 実践的・体験的な活動や問題解決的な学習から、生活実践に結び付けられるよう多様な実習例や参考例を十分取り上げられている。</li> <li>・ 実習や生活の中で必要な基礎技能を写真やイラストを使って分かりやすくまとめるとともに、小学校の学習内容を繰り返し活用できるよう工夫されている。</li> </ul>
2 主体的な態度の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生徒の身近な生活から題材を取り上げ、図や写真、イラストを多用し、楽しさや喜びが実感できるよう配慮されている。</li> <li>・ 巻頭で、問題解決的な学習の進め方について図を用いて分かりやすくまとめるとともに、「生活の課題と実践」についても同様の道筋を進めることができるよう十分配慮して構成されている。</li> <li>・ 第1学年の学習の導入で、自分の生活の自立度を確認し、3年後の自分の姿を見据えて学習に臨み、3年間の学習の終了時にも同じ項目で自立度を点検し、自己の成長を確かめられるよう十分工夫されている。</li> </ul>
3 「地域社会人」の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学習のまとめでは「やってみよう」「生活に生かそう」を明示し、家庭や地域社会との関わりを重視した活動が十分に扱われている。</li> <li>・ 日本や郷土に昔から伝わる食べ物や衣服、住まいなど、日本の伝統や文化について、衣・食・住の題材を取り上げている。</li> <li>・ 「プロに聞く！」のコーナーを設け、各分野で活躍している職業人からのメッセージを掲載し、勤労観・職業観を培うことができるよう十分に配慮している。また、環境に配慮した実践に結びつく具体的な内容を多く取り上げている。</li> </ul>
4 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大判の紙面を用いて、大きく鮮明な写真やイラストを豊富に掲載し、分かりやすく学べるよう十分工夫されている。</li> <li>・ 編、章に加え、実習例、基礎技能も「つめ見出し」で色分けされ、関連した学習や繰り返し学習に活用できるよう十分工夫されている。</li> </ul>
5 総 評	<p>ガイダンスに関わる内容が充実しており、3年間の学習の見通しをもって意欲的に学べるよう指導内容の構成や配列が十分工夫されている。また、問題解決的な学習が適切に位置付けられ、計画・実践・評価・改善から次の実践へとつながる学習の進め方が定着するよう十分配慮されている。さらに、基礎的・基本的な知識及び技術の定着が図れるよう豊富な資料や手順等を分かりやすく示し、生徒が実践に生かすことができるようよく工夫されている。</p>

